



# かがやく瞳

じょうぶな体の子ども  
ゆたかな心の子ども  
のびのび遊ぶ子ども

No. 19

発行日 令和5年2月7日  
発行責任者 豊福 猛  
編集 社会福祉法人  
北見福祉会広報委員会  
〒090-0835 北見市光西町178-5  
TEL 0157-57-5057  
FAX 0157-57-4767

気付けばあっという間に年度末の3月を迎えようとしています。園では、年長組の子ども達が卒園し、小学校に入学するまで1か月余りとなり、卒園式に向けた準備も始まりました。年長組や各クラスの子どもの今年度のこども園生活も残り僅かになりましたが、ご家庭や園での励ましにより、期待に胸を膨らませながらの卒園、各クラスの修了を迎えさせてあげたいものです。

## 「手洗い」で感染予防！

国際連合児童基金（ユニセフ）より、「世界では、年間 530 万人もの子ども達が5歳の誕生日を迎えずに命を失っている。」という報告がありました。その原因の多くは肺炎や下痢等の予防可能な病気であり、石鹸を使って正しく手を洗えば、下痢や肺炎等を防ぎ年間 100 万人もの子ども達の命が守れるとのことでした。

特に、国際連合児童基金（ユニセフ）の衛生部門部長は、「季節性のインフルエンザから風邪まで、石鹸を使った手洗いは、最もお金がかからず効き目のあるワクチンといえます。感染拡大を防ぐ方法の一つとして、ユニセフは手洗いの重要性を強調しています。手洗いは、特効薬ではありませんが、お金をかけずに、すぐに取り組みめる予防策です。」と述べています。

未だ収束に至らないコロナ禍ですが、今年はインフルエンザの流行も併せて懸念されます。まずは、病気にならないための一番は、菌を体の中に入れないことです。手には多くの菌がつくので、手洗いは大切です。



## コラム～いまだきの子育て 「もう1回読んで」



長男が2歳8か月の頃の話。

就寝前の絵本の時間に、息子は「これ読んで」と五味太郎さんの『まどからのおくりもの』を持ってきました。一緒に読むと静かに聴き、読み終わると「もう1回読んで」とすぐにリクエスト。2回目を読み始めると所々で「なんで」「これはね」とコメントをいれてきます。2回目も読み終わるとまた「もう1回」と。

3回目は全ページに「あのね」「うさぎさんが…」などコメントして、読み終わるとまたまた「もう1回」とリクエスト。4回目、読み始めると同時にどこかに行ってしまうフェードアウト。

子どもはこうやって絵本を味わうんだなと実感しました。つい、1回読んだ本は飽きちゃうからとか、いろんな本に出会ってほしいという思いで次から次へと絵本を代えてしまうけれど、1冊の本に向き合う楽しさがあることも息子が教えてくれました。そして、終わりは突然やってくるということも。

(私立幼稚園主事 宮里耕太さんのエピソードより)

## 各こども園での「こども達の様子」を紹介します

11月11日(金)・12日(土)に「お楽しみ会」が行われました。

11日は、0～3歳児クラスの発表でした。子ども達は、他のクラスのお友達が見ている中で緊張していましたが、練習の成果を発揮し笑顔いっぱい遊戯を踊ったり、元気よく歌を歌い発表することができました。



12日は、4・5歳児クラスが保護者の方々に観覧していただいたの発表でした。お父さんやお母さんに観てもらうことが嬉しく、いつも以上に張り切って発表する姿にとっても成長を感じることができたお楽しみ会となりました。

(11/11・12「お楽しみ会」～夕陽ヶ丘認定こども園)

10月12日(水)、当日は天気にも恵まれ、0歳児クラスは「栄町公園」へ、1歳児クラスは「三輪公園」、2～5歳児クラスは「常盤公園」まで元気に歩き、「園外保育」を行いました(残念ながら3歳児クラスは、コロナのため中止になりました)。なかでも、5歳児クラスは、ちょっと足を延ばして「常盤はんの木公園」まで行ってきました。子ども達は、ダイナミックなアスレチックに最初はドキドキでしたが、慣れてくると得意になって何度も挑戦して遊んでいました。お昼は、お家の方が作ってくれた美味しいお弁当を食べ、食後の枯れ葉遊びも楽しみ、身体いっぱいに秋を感じてきました。



(10/12「園外保育」～光西認定こども園)

1月12日(木)、延期していた「おもちつき」を行いました。子ども達は、前日からウキウキ、ワクワク状態でした。お手伝いのお父さんが餅をつき始めると「がんば～れ、がんば～れ！」の大声援!! 3歳以上児の子は、子ども用の杵で餅つき体験をしましたが、「大きいのでやりたい。」というリクエストにより大人用の杵で挑戦! 一回ついて満足顔でした。3歳未満児の子は、新型コロナ対策のため、今回は食べるのみでしたが、全員大喜びでかわりをしていました。



(1/12「おもちつき」～みなみ認定こども園)

## 子ども達のために職能の向上を目指して～【職員研修】

北見福祉会には100名程の職員が在職しています。職種は、園長、副園長/主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、看護師、栄養士、調理員、支援員、用務員、事務員等と様々ですが、日々子ども達の健やかな成長を願って仕事をしています。特に、直接子ども達に関わる職員は、よりよい教育・保育のため個々のスキルアップを目指して「3園合同研修」や「園ごとの研修」、「自己研修」に励んでいます。このコロナ禍で3園の職員が会合して行うことが難しい状況ですが、平日のみならず夜間や休日も利用し、取り組んでいるところです。



### 【北見福祉会からのお願い】

皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組にご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。本会は、未だ収束に至らない状況を鑑み、今後も感染拡大を防ぐためにこれまで通り、「7つの新北海道スタイル」を基に取り組んでまいります。国より「5類」移行やマスク着脱などの方針が出されましたが、この件についての北見市より正式通知が出るまで、少しでも感染リスクを下げるため引き続きマスクの着用等、感染対策へのご協力をお願いいたします。